

表彰業務の概要及び表彰理由

部門	測量業務部門
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ やすだそくりょう 株式会社 安田測量
担当技術者	安田 晃昭（主任技術者）
業務名	測量業務委託 荒井川その3 1（緊減災川）
工期	（着手）令和7年2月12日 ～（完了）令和7年8月29日
担当課所	鹿沼土木事務所
業務概要	本業務委託は、一級河川荒井川の河川改修計画を策定するにあたり、平面図等を作成することを目的として実施した測量業務である。 ・路線測量 L = 1. 84 km
表彰理由	延長約5 kmと長大なうえ、点在する業務箇所において、事前に産業用大型UAVにより詳細な画像を作成して面的な把握を行うことで踏査選点を効率化するとともに、設計業者と緊密に協議を重ね、設計要件や留意点を的確に反映しながら作業を実施した。 また、樹林下等のアクセス不良箇所ではUAVレーザ測量、橋梁部等には手持ちレーザ測量、田面等は3次元点群からの点群編集ソフトによる直接抽出などを組み合わせて、正確性と生産性の向上を図るなど、精度向上への積極的な取り組みは、高く評価できるものであった。

部門	地質調査業務部門
ふりがな 会社名	ばすきんこうぎょう かぶしきがいしゃ パスキン工業 株式会社
担当技術者	小竹 悟史（主任技術者）
業務名	地質・土質調査業務委託 物井寺内線その3 3（快安道単）
工期	（着手）令和7年12月5日 ～（完了）令和8年3月25日
担当課所	真岡土木事務所
業務概要	本業務委託は、一般県道物井寺内線バイパスの整備に伴う高盛土区間の軟弱地盤技術解析に必要な地質状況を把握するため、地質調査を実施した業務である。 ・機械ボーリング N = 2本
表彰理由	調査結果を日々整理して発注者・設計者へ速やかに共有する体制を構築し、調査方針を随時調整しながら、地質断面図を段階的に更新することで不必要な掘進を避ける判断材料を提供するとともに、同時進行する軟弱地盤解析業務と連携して必要な土質試験を提案した。 また、地形変化が著しい計画路線について、既往資料や年代別空中写真を重ねて人工改変を時系列で把握するとともに、自主的にスクリーウェイト貫入試験の追加調査を提案するなど、精度向上への積極的な取り組みは、高く評価できるものであった。

部門	土木設計業務部門
ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ ふきさわけんせつこんたるたんつ 株式会社 富貴沢建設コンサルタンツ
担当技術者	小室 仁（主任技術者）
業務名	渋滞対策検討業務委託 家富町堀込線その４５（補助街路）
工期	（着手）令和６年８月２２日 ～（完了）令和７年６月１７日
担当課所	安足土木事務所
業務概要	本業務委託は、都市計画道路３・５・１０２号家富町堀込線中橋の架け換え事業に伴う通行止めによる周辺への影響把握、渋滞対策効果の検証及び迂回促進等の渋滞緩和措置を図るための基礎データを収集することを目的とした業務である。 ・渋滞対策検討業務 N＝１式
表彰理由	広域の交通影響分析や移動時間短縮経路の検討等を実施するに当たり、膨大なデータを効率よく整理・分析するためのプログラムを作成するとともに、データ収集・整理、グラフ作成の一部を自動化し、効率化とコスト削減に努めた。 また、検討結果について地元広報誌を活用して広く周知することで効果の向上に努めるとともに、モニタリング手法の検討等においては学識者への意見聴取により専門的な知見を取り入れることで妥当性の確保を図るなど、精度向上への積極的な取り組みは、高く評価できるものであった。

部門	建築設計業務部門
ふりがな 会社名	ゆうげんがいしゃ やまざきさかくせつけい 有限会社 山崎企画設計
担当技術者	山崎 良知（主任技術者）
業務名	設計委託 今市高・今市工業高・日光明峰高新校新棟新築ほか工事
工期	（着手）令和７年２月２０日 ～（完了）令和７年１０月２日
担当課所	建築営繕課
業務概要	本業務委託は、今市高等学校、今市工業高等学校及び日光明峰高等学校の統合に伴い、新校における大教室・トレーニング室棟の新築及び既存特別教室棟の改修に係る実施設計を実施した業務である。 ・実施設計 N＝１式
表彰理由	既存体育館に挟まれた限られた空間に、大教室及びトレーニング室という性質の異なる室の音・振動抑制のため、室の配置、防音・防振対策など、実用性と快適性を両立した設計が行われた。 また、詳細な現地調査により、敷地条件を的確に反映した合理的な計画を策定し、既存施設等への影響低減と施工時の安全性確保に配慮した。 さらに、ＢＩＭを活用して意思疎通の円滑化及び設計精度の向上を図るとともに、複数手法によるデータ管理や組織的な照査体制の構築により、品質の確保と業務効率化に積極的に取り組んだ。 これら一連の取り組みは、高度な技術力と的確なマネジメント能力を発揮したものであり、高く評価できるものであった。

部門	調査・点検等業務部門
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ シー・あい・えす 株式会社 シー・アイ・エス
担当技術者	有路 和央（主任技術者）
業務名	橋梁定期点検業務委託 293号外その51（道路メンテ）
工期	（着手）令和7年8月6日 ～（完了）令和8年2月16日
担当課所	栃木土木事務所
業務概要	本業務委託は、橋梁各部材の損傷及び変状を早期に把握し、安全で円滑な交通の確保並びに沿道住民や第三者への被害防止を目的として、効率的な維持管理に必要な基礎資料を得るため実施した調査業務である。 ・橋梁定期点検 N=45 橋
表彰理由	損傷の進行程度や部材の重要度、他部材への影響等から、補修の優先度を細分化することで最適なライフサイクルマネジメントとしての予防保全を提案した。 また、高解像度撮影とAIによる変状検知技術を活用した自動撮影システムの新技術導入の可能性について、従来の点検手法との比較検証を行うなど、精度向上と先進的な取り組みは、高く評価できるものであった。